

Vories
cure&care



ヴォーリス
だより

発行 毎月 1日
発行者
ヴォーリス記念病院
三ツ浪 健一
近江八幡市北之庄町492
TEL (0748) 32-5211
印刷
(有) 東呉竹堂 (ひがし印刷)

病院ホームページアドレス
<http://www.vories.or.jp/>

2016年(平成28年)4月1日 第106号

木蓮の咲く季節に

院長 周 防 正 史



暖冬とは裏腹に、寒暖の差が激しい季節でした。先日、夜遅く別館玄関先で狸と出くわしました。冬毛が半分抜け落ち、太い尾、黒い眼がぎょろり、とぼとぼと食堂前の廊下を歩いていました。目が合い、しばらく対峙していましたが、何事もなかったように、ゆっくり暗闇に消えて行きました。野生の動物にとっても厳しい冬だったのかもしれませんが、今年も食堂裏の木蓮が咲きました。やっと春らしい季節となりました。

平成28年度診療報酬改定が出ました。本体は0.49%の引き上げとされていますが、内容はかなり厳しいものようです。内容の骨子は、「医療機能の分化・強化、連携と地域包括ケアシステムを推進する」として、○病床機能の分化・強化、連携に合わせた入院医療の評価 ○地域包括ケアシステム推進のための多職種連携による取り組みの強化 ○質の高い在宅医療・訪問看護の確保 ○医療保険制度改革法も踏まえた外来医療の機能分化 ○チーム医療推進、勤務環境の改善、業務効率化の取り組みなどを通じた医療従事者の負担軽減などがうたわれています。読み込んでも、なかなかよくわかりませんので、関連記事を参照しますと、2025年に向けて、急性期の病床は減らし、特に7対1看護単位の病床は、確実に減らしたいようです。在宅強化目的に回復期、包括ケアの病棟の評価をします。しかし、ただで診療報酬点数を上げてくれるわけではなく、回復期リハビリに「アウトカム評価」が導入され、リハビリによる改善実績の評価が盛り込まれるようになりました。つまり、リハビリして確実に自宅で生活できたと評価されない限り、点数は下げるようです。また地域包括ケア病棟での手術を出来高にしたことで、急性期病床でなくとも手術ができる環境が整いました。他方で、質の高い緩和ケアの評価だけでなく認知症対策の評価が盛り込まれました。当院で院内ディサービスを新設し、認知症周辺症状の対応強化をしていることは、今後評価されるようにしていかなければなりません。一方で患者の視点では、かかりつけ医や、かかりつけ薬局を強化したようです。ICTを用いた医療連携(当院ではピワコネットやアサガオネット)なども推進を期待されています。薬剤の多剤併用是正、長期投与に一定の歯止めをかける方策、療養病棟での医療区分のうち、酸素療法患者や「うつ症状」の患者さんの評価項目の厳格化、慢性期病床での在宅復帰率の評価などなどです。昨年の地域医療構想で決まった、2025年に向けた病床再編が現実性を帯びてきました。東近江医療圏でも急性期病床の削減、回復期病床の拡大、慢性期病床の削減が目標です。

まさに医療界の戦国時代到来です。準備は怠りなくやってきました。しかし、生き残るためには、稼働率を安定させ、当院の長所をのばし、それを収益に変える力が必要です。厚生労働省の思惑通りに、在宅医療が今後どのように充実していくかは、いまだ不透明ですが、少なくとも地域包括ケアシステムの中で、医療の窓口である在宅療養支援病院として、近江八幡・安土地域の患者さんに安心していただけるよう、医療・看護・介護を提供し続けられる里であることが使命です。

**敷地内全面禁煙です。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。**

今
月
の
聖
句

「自分の低い、この主のはしためにも 目を留めてくださいます。
今から後、いつの世の人も わたしを幸いな者と言うでしょう」

新約聖書 ルカによる福音書 1章48節



チャプレン 安部 勉

4月は新たな年度の始まり。皆さんの中にも環境が変わった方もおられるかもしれませんが。当院も聖書の言葉を基本にして神さまの御用のための働きをしたい、そう願いつつ毎年年間テーマの聖書、そして毎月の聖書を定めています。

今年度の年間テーマは「この目であなたの救いを見たからです。」(ルカによる福音書2章30節)としました。

今年度は新約聖書、「ルカによる福音書」を通して神の働き、その思いに触れていきます。新約聖書には「福音書」と名づけられた書が4つあります。「福音書」とはあまり日頃聞くことないジャンルです。イエス様がどのような方であったかが描かれています。歴史小説でも伝記でもありません。「福音」という言葉が「喜びを伝える」という意味を含めますのでイエス様の歩みを通して神さまの「救いの喜び」を伝える書とも言えます。福音書が描くイエス様は奇跡を示し、人々に寄り添い、時に社会の常識を覆る者です。また、4つの福音書には重なるエピソードもあります。またそれぞれ独自のエピソードもあります。「イエス伝」をまとめるならば4つの「福音書」のダイジェストでよかったです。しかし、4つの多様な受け止め方、エピソードを通して読む私たちもまた広がりあるイエス様と出会うのです。

私たちの日々の生活は変わり、年齢や経験を重ねます。幼い頃に読んだ物語を心に刻んでおられる方もいるでしょう。でも同じ小説を読んでも自

分の変化にともなって受け止め方の変化に気づかれることもあるでしょう。

聖書の内容が改定され付け加えられるということは今のところありません。それぞれの文化や言語に添って翻訳をされる中でも受け止め方、感じ方は違うでしょう。

福音書をどう読むか、それは皆さん次第。正しい読み方があるわけではありません。でも皆さんが少しでも関心を寄せてくれたなら、「私の考えは違う!」と読み方にいろいろあることに気付いて頂けたならば幸いです。

4月の聖書の言葉、これはイエス様の母として神さまから選ばれた母マリアの「賛歌」、つまり神さまを讃える歌の一節です。

自らが神さまに選ばれたことへの恐れと不安、「自分のような者が」との驚きが伝わります。神の子の「母」となるとは比較できないほどの責任と不安を抱えたことでしょう。

神の子の母になることを「受け入れること」。

マリアには話を受け止めてくれる支えとなる人が与えられました。マリアは支えられ母となることを受け入れていくのです。喜びだけではなく悲しみや苦しみを受け入れることは難しいこと。でも受け入れた時、私たちは「安心」を得ます。「どんなことがあってもあなたをしっかりと捕まえているからね。引き上げるからね」それが「救い」。その手は今も私たちに差し出されているのです。

在宅サービス部門だより

「地域包括ケアシステムって、なんだろう?」

居宅介護支援事業所 坂井 円

超高齢化社会を迎えようとしている日本。「重度な要介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、住まい、医療、介護、予防、生活支援が一体的に提供されるしくみを、それぞれの地域の特性に合わせて構築する」と国は謳っています。このしくみを「地域包括ケアシステム」と呼びます。素晴らしいシステムですね。これが実現できれば、この国の未来は明るいものになるでしょう。「でも、どうやって実現してゆくの…?」大きすぎるテーマに、焦りや疑問が生まれます。

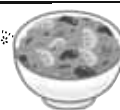
まずは、自分たちが暮らす地域の特性を知り、どのような課題を抱えているのかを抽出する必要

があります。その上で、不足している社会資源の開発や住みよい地域づくりの具体案を出して自治体と地域住民が協力して実現してゆかなければなりません。そのための取り組みとして、地域包括支援センター(市町村)主催の「地域ケア会議」が開催されています。この会議では医療、介護等の専門職が個別の事例(困難事例等)についての支援を検討します。個別事例の課題分析を積み重ねることで、地域に共通する課題が明確になって来るはず。私たち一人一人が、「地域包括ケアシステム」の構成員であるという意識を持ち、もっと積極的に地域との関わりを持ってゆかなければ、と感じています。



ヘルシークッキング 4月

筍ごはん



エネルギー 359kcal タンパク質 8.0g 脂質2.6g 塩分1.9g (1人分)

★材料(4人分)

- ・筍(水煮したもの) 1本
- ・油揚げ 1枚
- ・醤油 大さじ1+小さじ1
- ・酒 大さじ1+小さじ1
- ・みりん 小さじ1
- ・出し汁 2合分の水量
- ・米 2合

★作り方

- ① 油揚げと筍を食べやすいサイズに切ります。
- ② 米を釜に入れて調味料と出し汁を入れます。
- ③ ①の具を入れて炊きます。



春の旬の食材として有名な「筍」。自然に囲まれた滋賀県ではこの季節になると山で筍を掘って来られている方もチラホラと見られますね。独特な旨味があり筍御飯や汁物、煮物など色々な料理に使われ非常に馴染みの深い食品でもあります。

ビタミンやミネラルの面では特に多く含まれているものはありませんが、塩分の排泄を促す作用のあるカリウムが多く含まれるため高血圧予防に良いと言えるでしょう。但し、筍料理の代表である炊き込み御飯や汁物、煮物の多用は塩分の摂り過ぎの原因にもなりますので、薄味に味付けすることを心掛けたいところです。また、筍には食べてもわかるように食物繊維が豊富。他の野菜と比較しても食物繊維量は群を抜いて多く含まれ

ているため、便秘解消やダイエットに最適です。

その他の特徴として筍は若いものの方が軟らかく、旨味も濃いが挙げられます。果物や野菜のほとんどはある程度育ったものの方がおいしいですが、筍は幼く、収穫したてがおいしい。なぜでしょうか？それは旨味成分であるグルタミン酸、ロイシン、アスパラギン酸といったアミノ酸や還元糖を、筍の様な急速な早さで成長する植物は成長の過程で消費してしまうからです。また、収穫後もこれらの成分は消費され続けます。そのため筍は幼く、掘りたてが軟らかく旨味が濃いのです。

こんな筍ですが、今春は収穫したての筍で炊き込みごはんでもされてみてはいかがでしょうか？

健康について

3病棟 松村歩実

私はあまり健康について考えたことはないのですが、ゆっくりお風呂に入り睡眠時間をたくさん取るように心がけています。半身浴で長時間湯船につかり、体の芯をしっかりと温めることができ、スッキリとした気分です。

最近インフルエンザが流行しているので、手洗い、うがいをして毎日健康で過ごせるようにしていきたいです。



報告1

院内通報制度研修報告

管理課 小松知史

毎年のように企業の不正についてニュースで耳にしますが、そのほとんどが内部告発だと聞きます。大きな会社ほど、ニュースで大きく取り上げられ、信用を大きく失墜してしまうものです。そこで今回、院内の全職員対象に公益通報者保護法に関する研修会が行われました。この研修の中で、内部通報者は法律で守られ、不利益な扱いを行ってはいけないということを学びました。そして、講義終了後、役職者のみで3つの課題についてグループディスカッションを行いました。課題のひとつにケーススタディもありました。3つのグループに分かれましたが、お互い違った視点で考察をし、とても斬新な意見もあったので、新鮮で楽し

かったです。しかし、法で守られているとはいえ、職場で違法な行為を発見してしまっても、告発には並々ならぬ勇気が必要になります。というのも、告発により、待遇の悪化や風当たりが厳しくなり、時には辞めざるを得ない状況になってしまうことを恐れてしまいます。自分には家族がおり、毎日の生活があり、この安定した状態を崩したくないと思うのも事実ではないかと思えます。事業主には耳の痛い制度かもしれませんが、こういった自浄作用の働く組織は強い組織になれると信じています。そして不正を行わない組織になれるようお互い監視し合い、長く存続していける病院にしていきたいです。

報告2

平成27年度ヴォーリス記念病院「第2回 がんセミナー」に出席して

～その人らしさに寄り添うとは 訪問看護ステーション ふれんず 柴田恵子先生～



私が彦根市立病院に赴任した平成15年、柴田さんは緩和ケア病棟の師長さんでした。それから訪問看護ステーション「ふれんず」を開設され、在宅看取りの第一人者として活躍されています。

宮沢賢治の「雨にも負けず」の一節の紹介からお話は始まりました。

「南に死にそうな人があれば 行ってこわがらくてもいいといい」

柴田さんが賢治と同じ心境にたって見てこられた事例の紹介が続きました。

不安を感じている人に寄り添うには、希望と覚悟と多少の樂觀（ユーモア）が看る人、看られる人に必要とありました。看られる人の希望とは一杯のシジミ汁であっ

ホスピス 医師 奥野貴史

たり、300歳まで生きることであったり、それらを見る人が受け止める。看られる人の覚悟とはもうお別れになるかもしれない、その想いを看る人が感じる。看られる人がペットの猫の仕草にほっこりする、そんな何気ない日常を看る人が共有する。そんな、ともに同じ時間、空間を過ごす、ことが大切なんだろう。

私たちホスピスのスタッフが、おうちのように過ごしてください、と言っても、やはりホスピスはおうちではないということ、を忘れてはいけないと教わった気がします。ホスピス長、細井先生が以前の新聞のインタビューでこう答えていたことを思い出しました。

『ホスピスが在宅患者にケアを提供し、地域にとけ込んでいけば、死がみえるものになる。「悔いのない生」を考える場所として、地域に開かれた存在にしていきたい』

看る人、看られる人の垣根をなくし、生と死をとともに考える存在でありたい、と想いを新たに2時間でした。

報告3

介護予防教室に参加して

企画渉外課 永福喜美江

2月25日（木）、ヴォーリス記念病院主催の介護予防教室にスタッフとして参加させて頂きました。この教室はアンドリュース記念館で、65歳以上の方を対象に年5回、日々の健康にお役に立てるような内容を提供させて頂いております。今回は、当院メディカルフィットネスセンター、久保 大志トレーナーを講師とした「自宅でできる簡単体操」という内容でした。肩こり解消法など、椅子に腰掛けたままであったり、その場に立って出来たり、ちょっとした時間に、どこでも手軽に出来る体操を教えて頂きました。皆さん、講師の体操を終始和やかに取り組んでおられました。休憩では皆さん、ホッと一息。

今回は、今年度最終回という事で、全5回出席の8名の方の表彰も行われました。年5回出席というと簡単な気がするかもしれませんが、1年間を通しての5回は、常日頃健康でないと、なかなか難しいことだと思います。元気にこの教室にご参加頂いた沢山の方に感

謝と共に敬意を表します。

どうぞ、28年度介護予防教室にも、皆さん元気でご参加下さい。詳細は、この“ヴォーリスだより”裏面に掲載されています。



報告4

第235回 ミュージックタイム



さる2016年2月27日、「第235回 ミュージックタイム」を3病棟で開催いたしました。今回はどうたく座の皆さんの歌声を楽しみながら過ごしました。懐かしい歌謡曲に皆さん懐かしく感じておられました。

報告5

「びわ湖メディカルネットに関して」

地域連携課 加藤和幸

びわ湖メディカルネットとは、患者さまの医療情報を県内の医療機関で共有することにより、よりよい医療サービスを提供するための仕組みです。

具体的には、普段はかかりつけの開業医に受診されている方が、検査の目的でかかりつけ医より病院を紹介された場合、検査結果をすぐにかかりつけ医が閲覧でき、すばやく治療に反映できます。

また、かかりつけ医より紹介され、病院に入院した場合にも入院中の経過が詳しくわかることで、退院後、かかりつけ医を中心とした在宅療養も安心してスタートできます。

複数の医療機関や診療科を受診している場合には、重複する薬の処方を見逃しやすくなります。

びわ湖メディカルネットは、県内全域の病院・診療所（歯科診療所、薬局を含む）が参加しています。

患者様の情報は安全なネットワークシステムで守られております。

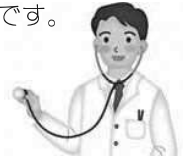
びわ湖メディカルネットを利用する場合には、患者さまに事前説明をさせていただき同意書を作成します。同意いただいた患者さまの医療情報のみ提供・閲覧します。当然ではありませんが、同意の撤回もできます。

同意されない患者さま、また同意を撤回された患者さまも、その後の診療で不利益を被ることはありません。

患者さまがご自宅から再びご自宅まで、地域が一体となり患者さまをサポートしていくシステムが、びわ湖メディカルネットです。

滋賀県ではシステムの推進がされています。まだ耳慣れないシステムですが、切れ目のない医療連携を構築するため必要となるシステムです。

患者さまのご理解、ご協力をお願い致します。



～フィットネスからの入会募集のお知らせ～

MEDICAL FITNESS CENTER VORIES メディカルフィットネスセンターヴォーリス

あなたの健康づくりをサポート

メディカルフィットネスセンターヴォーリスは『生活習慣病予防』と『介護予防』に積極的に取り組みます。

3つの理念	利用料金	営業時間
① お話するすべての人へ笑顔で対応いたします。	① 入会金 3,750円 (各検査、詳細料含む)	月 5:30～12:00
② 利用者の暮らしの悩みを解決するに合わせたニーズに応じた親身のサービスを心がけます。	② 月会費 8,208円 (週1回以上利用)	火 ー
③ 利用者の健康状態を理解して一緒に健康づくりをお手伝いいたします。	③ 2,404円 (週1回利用)	水 ー
	年会費でのお申込みの方は上記金額の10ヶ月分の料金でご利用いただけます。(利用規定あり)	木 0
	目的別個別トレーニング 2,500円 (1回 30分)	金 0
	4,500円 (1回 60分)	土 0
		日 ー

入会時の注意

- 医師から運動を止められている方、要介護認定1～5を受けている方は入会をお断りさせていただきます。
- 病院や診療所にかかっている方は、必ず当センターへお申し出ください。

その他

- 初回手続きには入会金、印鑑、引き落とし可能な通帳口座が必要になります。月会費は口座からの引き落としとなります。
- 利用者の情報は厳重に管理し、情報保護をいたします。

評価

身体計測、柔軟性、骨密度、反応速度、重心動揺を個別測定します。

施設

有酸素運動機器、筋力トレーニング機器、ストレッチマット、バランストレーニング機器、更衣室

運動

運動前に血圧、体重、体脂肪率の測定を行います。病状や健康状態など運動に不安のある方でも最新の身体状態に合わせて無理なく安心して運動をいただけます。

各種運動機器

筋力向上や、バランスの調整や向上のための器具、体験用ばんこなどを取り揃えています。

公益財団法人近江兄弟社
メディカルフィットネスセンター ヴォーリス
〒523-0806
滋賀県近江八幡市北之庄町492 (老健センター1階内)
TEL : 0748-32-5540
FAX : 0748-32-5541
E-Mail: medifit-v@vories.or.jp
ご連絡、お待ちしております!!

健康生活について「出前講座」のご案内

～ヴォーリス記念病院～

ヴォーリス記念病院では、「地域の皆さまの健康生活に貢献できる病院」の一環として、地域に向いて『出前講座』を開催しています。また、この講座を地域で開催することにより、地域の皆さまの健康と福祉の増進に努めたいと思っています。ぜひご利用ください。

病気のこと・健康維持の方法とかが詳しく知りたいけど・・・

話を聞く機会がないし・・・

地域の人たちとの交流の場が無いかなあ・・・

そうだ!!
ヴォーリス記念病院に聞いてみよう!

ヴォーリス記念病院では下記の講座を実施しております。

病気が治癒について

お聞きになりたいと思われる病気(生活習慣病関連・感染性疾患、インフルエンザや消化器疾患、脳疾患、がんなど)について医師からの話

終末医療について

ホスピスについて、緩和医療や在宅看取りなど医師や緩和認定看護師、訪問看護師などからの話

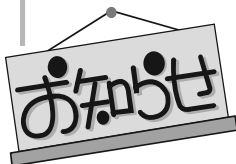
健康生活について

リハビリ療法士の体操や看護師・栄養士・薬剤師などからの話

在宅医療について

自宅で療養を継続させるためのサービスの具体的な内容などについて、訪問看護やホームヘルパーやケアマネージャーからの話

お申込・お問い合わせはこちら >>> TEL : 0748-36-5460 (直通)
◎ホームページでもご覧いただけます。 FAX : 0748-32-2152
公益財団法人近江兄弟社 ヴォーリス記念病院 経営企画室まで

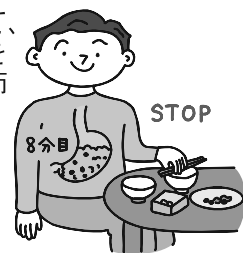


▶ 糖尿病及び生活習慣病教室のお知らせ

シリーズで月に一度、木曜日に糖尿病、生活習慣病に関して、実際の食事をご用意し、病気の知識や治療法についての教室を開きます。詳しくは管理栄養士か外来看護師あるいは担当医師にお尋ねください。

日時 4月21日(木) 12:00~13:30 場所 新館研修室(病院内)
講師 薬剤師

主治医の指示のもとに参加できますが、あらかじめお申し込みが必要です。



近江八幡市介護予防拠点事業

ヴォーリス介護予防教室のご案内(平成28年度)

開催日程表

回	日程	内容	担当・講師
1	5月26日(木) 14:00~16:00	「身体を動かして 認知症を吹っ飛ばそう」	メディカルフィットネスセンターヴォーリス 介護福祉士 田辺 彰太 氏
2	7月28日(木) 14:00~16:00	「おりがみ教室 PART X I」	ヴォーリス老健センター 施設長 鈴木 輝康 氏
3	9月15日(木) 14:00~16:00	「認知症になってもその人 らしい生き方を支える」	訪問看護ステーションヴォーリス 在宅看護専門看護師 田村 恵 氏
4	11月24日(木) 14:00~16:00	「認知症の予防(運動編)」	ヴォーリス記念病院 作業療法士 宮本 優子 氏
5	2月26日(木) 14:00~16:00	「おりがみ教室 PART X II」	ヴォーリス老健センター 施設長 鈴木 輝康 氏

- ①対象者 おおむね65歳以上の方 定員：30名
②場所 アンドリュース記念館(旧YMCA会館)
近江八幡市為心町中31番地(近江八幡教会の隣)
③参加費 無料
④申し込み 1回目5月23日(月)までに往復ハガキで
①住所 ②氏名 ③年齢 ④連絡先電話を
記入の上、下記の係りまでお申し込み下さい。

〒523-0806 近江八幡市北之庄町492
ヴォーリス記念病院内 介護予防教室係 まで
お問い合わせは、ヴォーリス記念病院内
ホームヘルパーステーション
担当 生駒
(Tel 32-7130 Fax 36-5458) まで

メディカルフィットネスセンター

会員募集

あなたの健康づくりをサポート

安心して楽しく運動して頂けるよう、
からだの状態を評価し、お一人お一人の
運動メニューを提供致します。

受付時間 9:30~17:00
利用時間
月・水・木・土 9:30~17:00
火・金 9:30~20:00

定休日 日曜日・その他(年末年始など)
近江八幡市北ノ庄町492
ヴォーリス老健センター 1階内
TEL 0748-32-5540

地域医療課

介護・入院・施設の入所等で、
お困りのことがあり
ましたら、お気軽に
お越しください。
正面玄関入って左側
です。



“患者サポート支援窓口”の設置

外来診療・入院生活・治療等についてお困りのことがございましたら
患者サポート支援窓口までご連絡下さい。

(担当 岡田・加藤・村松)

働く仲間を募集しています!

★看護師・訪問看護師・介護福祉士

“ケアの喜びを一緒に
感じませんか。”



詳細はお問い合わせ下さい。TEL 0748-32-5211(担当:澤谷)

ヴォーリス医療・保健・福祉の里 第41期 ボランティア募集 《募集要項》

- 募集期間 2016年 4月1日~4月30日
- 申込方法 申込書(病院備置・ホームページより)をボランティア委員会宛てお送りください。
ファックスでも受け付けています。(Fax 0748-32-2152)
メール添付も受け付けます。→ info@vories.or.jp
- 送付先 〒523-8523 近江八幡市北之庄町492
ヴォーリス記念病院 ボランティア募集係(担当:北岸)
- 資格 特に定めていません。
但し、オリエンテーションに必ず出席できる方に限ります。
活動に毎月定期的に2回以上来て下さることを希望しています。
- 問合せ先 ご不明の点は下記までお問合せください。(日、祝を除く)
ヴォーリス記念病院 ボランティア募集係 TEL 0748-32-5211
ヴォーリス老健センター ボランティア募集係 TEL 0748-32-2007
午後1時以降をお願いします。(午前中は対応できない場合がございます。)
- その他
長時間活動者には感謝状を贈呈。
年1回、特定検診を受けていただけます。(検診の費用は当方で負担いたします。)
インフルエンザ予防接種(費用は当方で負担)
(但し、ボランティア登録後6ヶ月以上で、活動されている方が対象となります)
ボランティアの親睦会、交流会、勉強会などの行事もあります。
- 現在の活動は以下の通りです。
 - 外来での案内、車椅子介助など(外来診察日 午前9時30分~12時)
 - ミシン作業(製作、補修)(月2回 午後1時~3時)→現在お休み中です。
 - ティーサービス(病院 水・土曜日 午後1時30分~3時30分)
 - お話し相手(第2・第4金曜日) 10時~12時
 - 園芸(花壇やプランターの整備 季節の花植え 草刈)(月2回)
 - ホスピス病棟活動(月・水・金 午後1時半~4時 3月末現在)
*ただし、別講座および面接を受けていただきます
 - 病院 療養病棟活動(身だしなみ整理、車椅子散歩、レクリエーション参加等)
(祝日を除く月~土曜日 特に月・木の入浴日 入浴日は変更の場合があります)
 - 老健 通所リハビリ(デイケア)介助、お話し相手(水曜午前9時30分~12時)
 - 老健 療養棟介助、作業活動、誕生会、レクリエーション参加、お話し相手
(毎日 午前9時30分~11時30分 午後1時30分~4時)
 上記の他、活動に必要な講習や講座は各部署で行う場合があります。